

加古川流域の減災対策・流域治水の更なる推進に向けて ～加古川減災対策協議会・流域治水協議会を開催～

—姫路河川国道事務所—

ハード・ソフト対策両面での事前減災対策の取組を加速させるための「加古川減災対策協議会」と、流域全体で被害を軽減するための「加古川流域治水協議会」をWEB会議にて開催いたしました。

加古川流域における減災対策・流域治水対策に関する参加機関の取組事例紹介や、流域タイムラインの確認、規約改定案の確認などを行いました。

概要

対象河川：加古川水系加古川

- 日時：令和6年3月6日（水）14:00～15:30
 ○場所：姫路河川国道事務所（WEB会議により開催）
 ○参加者：加東市長、小野市長、高砂市長※、稲美町長※、加古川市長※、神戸市長※、三田市長※、多可町長※、西脇市長※、播磨町長※、三木市長※、加西市長※、丹波市長※、丹波篠山市長※、兵庫県東播磨県民局総務企画室長※、加古川土木事務所長、北播磨県民局総務企画室長、加東土木事務所長、兵庫県総合治水課土木部総合治水課長、農林水産省近畿農政局農村振興部洪水調節機能強化対策官、林野庁近畿中国森林管理局兵庫森林管理署長、森林研究・整備機構森林整備センター神戸水源林整備事務所長、西日本旅客鉄道(株)近畿統括本部兵庫支社長※、山陽電気鉄道(株)鉄道事業本部長※、神戸電鉄(株)鉄道事業本部長、北条鉄道(株)総務企画部長、気象庁神戸地方気象台長※、六甲砂防事務所長、姫路河川国道事務所長
- ※：代理出席



【議事】

- (1) 減災対策
 - 1) 取組方針のフォローアップ
 - 2) 加古川流域タイムラインの策定
 - 3) 規約改定（案）の確認
- (2) 流域治水
 - 1) 流域治水プロジェクト2.0の策定
 - 2) 各機関の取組事例
 - 3) 流域治水の自分事化
 - 4) 規約改定（案）

【主な議事内容】

- 「加古川減災協議会規約（改定案）」および「加古川流域治水協議会規約（改定案）」について、組織改編や担当者変更に伴う改定の確認。
- 加古川流域における減災対策や流域治水プロジェクトに関する取組事例を参加機関から報告・情報共有。さらに、流域タイムラインや流域治水プロジェクト2.0、流域治水の自分事化について紹介。



画面共有の様子



池田 姫路河川国道事務所長



岩根 加東市長



蓬菜 小野市長

【今後の方針】

- 今年度作成した「加古川流域タイムライン」は今後の水害対応や、新たな技術、情報を踏まえて随時更新を図る。
- 「加古川水系流域治水プロジェクト2.0」を公表し、洪水の流出抑制や更なる治水対策を推進するとともに、流域治水優良事例集等を参考に、引き続き流域治水に取り組む。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課 加古川揖保川流域治水室
 〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-250 Tel: (079) 282-8211(直)



① ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php>

② Twitter https://twitter.com/mlit_himeji



話そうはりま

「話そうはりま」は皆さまと一緒に明日の播磨のまちづくりを考えていくという私たちの姿勢です！